

平成26年度補正予算などを審査しました。(常任委員会)

今期定例会では、平成26年度の補正予算など27件の議案と請願・陳情3件の審査を行いました。ここでは、各常任委員会での審議を中心に審査の経過と結果をお知らせします。

総務産業委員会

- 開催日 3月5日(補正予算) / 3月6日(議案審査)
- 審議議案等 議案第7号～12号 議案第20号 議案第23号～24号 議案26号
請願第27-2号
- 出席を求めた部署 消防本部(総務課)、秘書課、企画政策課、行政経営課、総務課、資産経営課、笠間支所地域課、岩間支所地域課、財政課、税務課、市民活動課、市民課、市民活動課、環境保全課、農政課、農村整備課、商工観光課、農業委員会事務局
- 質疑・意見等 補正予算では、消防団員の平均在籍年数、国際交流の人数と業務内容、女性リーダー養成事業補助金減額理由及び緊急雇用創出事業委託後の効果など。改正で増額となる人件費について、農業公社の事務所や執行体制等、新市建設計画(第1回変更)のメリットや合併特例債活用の可能性など
- 審査結果 議案第7号～12号 議案第20号 議案第23号～24号
議案26号 原案可決(全会一致)
請願第27-2号 採択(全会一致)

教育福祉委員会

- 開催日 3月5日(補正予算) / 3月6日(議案審査)
- 審議議案等 議案第13号～19号 議案第21号～22号 議案第26号～29号
議案第32号 請願第27-1号 陳情第27-2号
- 出席を求めた部署 社会福祉課、子ども福祉課、高齢福祉課、保険年金課、健康増進課、市立病院事務局、学務課、生涯学習課、公民館、図書館、スポーツ振興課
- 質疑・意見等 補正予算では、臨時福祉給付金・児童扶養手当の減額理由、母子保健衛生費国庫補助金の採択理由と他市町村の申請状況など
放課後児童クラブのスタッフの継続性・小学校との連携状況、保育所定員の増加による待機児童の推移についてなど
- 審査結果 議案第13号～17号 議案第21号～22号 議案第26号～29号
議案第32号 原案可決(全会一致)
議案第18号～19号 原案可決(賛成多数)
請願第27-1号 採択(全会一致) 陳情第27-3号 不採択

建設土木委員会

- 開催日 3月5日(補正予算) / 3月6日(議案審査)
- 審議議案等 議案第25～26号 議案第30号～31号 議案第33号
- 出席を求めた部署 下水道課、水道課、建設課、管理課、都市計画課、まちづくり推進課
補正予算では、合併浄化槽設置補助に対する予算の状況、石綿管付設替の状況、道路新設改良費の減額理由
- 質疑・意見等 工事請負契約の締結について(一般競争入札の成立根拠、予定価格の公表など)
繰越明許費において、笠間稲荷周辺まちづくり拠点整備事業及び笠間稲荷門前通り整備事業の内容など
- 審査結果 議案第25～26号 議案第30号～31号 議案第33号 原案可決(全会一致)

平成27年度予算を審査しました — 予算特別委員会 —

今期定例会に、平成27年度笠間市予算 総額528億930万7千円が市長から提案されました。それを受け議会では、各常任委員会から3人ずつの9人で構成する予算特別委員会を設置し、平成27年度の審査を行いました。審査は、部単位で課ごとに説明を受け、質疑応答を行いました。ここでは、審査の過程での主な質疑や委員から出された意見などについて紹介します。

■ 一般会計

市長公室	デマンド交通の利用状況と試験運行の実施内容、路線バス補助金の増額理由と補助金に対する今後の考え方など
総務部	原子力地域振興事業費補助金の算出根拠と充当される事業、財政調整基金繰入金が増額された主な要因など
市民生活部	ふるさとづくり寄付金業務委託によって見込む寄附金額とその特典、地域交流センター建設及び設計費等の詳細な内訳、笠間・水戸環境組合ごみ焼却施設の耐用年数と将来の焼却施設のビジョン、指定ごみ袋の有料広告掲載についてなど
福祉部	いこいの家「はなさか」の指定管理における担当課の適切なフォロー、(仮称)かさまこども園建設工事費の内訳と財源、同規模の民間保育園等との建設費の比較についてなど
保健衛生部	マル福（医療福祉助成）における、所得制限を撤廃した場合の市財政への影響額と実施した場合の国からのペナルティーの有無、かさま健康ダイヤル24の相談件数など
産業経済部	笠間市農業公社設立の目的と今後の農業政策の考え方、年々拡大するイノシシ被害への対策強化、林業担い手育成強化対策事業補助金の対象者数と笠間市の林業に対する考え方など
都市建設部	芸術の森公園及び愛宕山周辺整備事業費における排水整備工事費の整備個所、井筒屋周辺整備の全体計画や井筒屋本館の今後の利活用の方向性など
教育委員会	笠間地区小中学校統合に係る予算額、児童生徒の「心のケア」に対する具体的な取組とその予算、笠間公民館の改修費用と改築した場合の費用の比較、友部図書館用地の賃貸借についてなど
消防本部	消防団員の確保のための待遇改善、常備消防の充足率や救急等の出動件数など
上下水道部	公共下水道の普及率と接続率、那珂久慈污泥焼却炉施設維持管理負担金における協定内容と民間施設での污泥処理コストの検討、湖沼水質浄化下水道接続支援事業補助金についてなど

3日間にわたり執行部との間で活発な質疑応答が交わされ、最終日に討論、採決を行い、すべての会計を原案のとおり可決しました。

定例会最終日の3月20日の本会議で、大関委員長が、予算特別委員会の審査結果を報告し、採決の結果、平成27年度のすべての予算を可決しました。

《予算特別委員会メンバー》

委員長	大関 久義	副委員長	小松崎 均
委員	村上 寿之	委員	石井 栄
委員	菅井 信	委員	畑岡 洋二
委員	野口 圓	委員	横倉 きん
委員	大貫 千尋		

平成27年度会計別予算の状況 (千円、%)

会計名	予算額	前年度比較増減率
一般会計	29,120,000	3.1
特別会計	国民健康保険特別会計	10,335,000 14.1
	後期高齢者医療特別会計	697,000 0.9
	介護保険特別会計	6,084,000 7.8
	介護サービス事業特別会計	25,000 1.6
	公共下水道事業特別会計	2,515,000 ▲3.4
	農業集落排水事業特別会計	680,000 ▲17.5
	岩間駅東土地区画整理事業特別会計	66,620 ▲26.5
企業会計	病院事業会計	751,582 7.2
	水道事業会計	2,507,031 ▲2.7
	工業用水道事業会計	28,074 ▲18.2
合計	52,809,307	4.6